

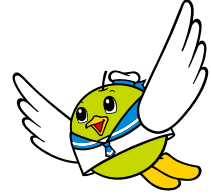


さあ、つくえの上をかたづけて、^{がくしゅう}学習にとりかかりましょう。

テレビはつけていませんか。



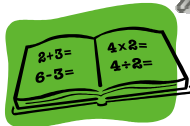
^{かくがくねん}各学年の^{がくしゅう}もくじに^{がくしゅう}学習^{よてい}予定日の^らんがあります。
^{がくしゅう}いつ学習するか、^{けいかく}計画を立てて^と取り組むといい
ですね。



このドリルは、その^{がくねん}学年で^{がくしゅう}学習する^{たいせつ}大切な^{ないよう}内容を取り上げています。
^としっかり^{がくしゅう}学習に取り組みましょう。今日はどこまで^{きょう}チャレンジできるかな。



^{じかん}時間のめやすをたてて学習しましょう。



^{けいさん}計算のたしかめをしっかりとしましょう。

^{かいとう}解答を見ながら、^み自分で^ままるつけを^してみましょう。

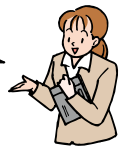


よくわからなかった^{もんだい}問題は、^{きょうかしょ}教科書や^{かいとう}解答を見てもう一度^{いちど}学習し、
^{かえ}くり返してやってみましょう。



^{がくしゅう}学習日を^{きろく}記録しておきましょう。1回目は各^{かいめ}ページに^{がくしゅう}学習日を書きま
しょう。2回目からは、^{かくがくねん}各学年の^{もくじ}の^{きろく}記録^{らん}に書きましょ。

^{がくしゅう}学習したところは^{いえ}家の人に^{ひと}見てもらって、^みしるしを^つ付けてもらいましょう。



おうちのかたへ

このドリルは、県内の児童が自らの力で学習を進められるよう作成しています。

算数は、計算領域を中心に、その学年で学習するもっとも基礎的な問題を取り上げています。1年生から4年生までを1冊にまとめていますので、下学年に戻って復習したり、これから学習する内容や上学年の予習をしたりすることが可能です。お子さんの力に応じて活用の仕方を工夫してください。

また、別冊に解説を入れた解答を用意しています。お子さんが自力で学習に取り組み、課題を自ら発見し、解決していけるよう、できるだけ自分の力で解答を確認させてください。

そして、学習が終わったら必要に応じて声かけやアドバイスを行い、お子さんの学習の確認をお願いします。